

様式第2号（第9条関係）

會議録

会 議 の 名 称		第 2 7 回ふじみ野市地域公共交通活性化協議会			
開 催 日 時		令和 7 年 8 月 1 日 (金) 開会時刻 午前 1 0 時 0 0 分 閉会時刻 午前 1 1 時 0 0 分			
開 催 場 所		ふじみ野市役所第 2 庁舎 3 階 B 3 0 2 会議室			
出席した者の氏名		役職名	氏名	役職名	氏名
		会長	久保田 尚	委員	高畑 博
		委員	中山 貴浩 (代理)	委員	秦野 凌
		委員	蔭山 浩	委員	関根 肇
		委員	藤田 貢 (代理)	委員	穴田 義男
		委員	川田 克巳	委員	市来 久美子
		委員	竹之内 勝	委員	石井 ナナエ
		委員	川村 英輝	委員	土井 直樹
		委員	北澤 豊	委員	村上 広明 (代理)
		委員	古川 雄哉		
会 議 の 議 題		(1) 令和 6 年度ふじみ野市地域公共交通活性化協議会 決算の認定について (2) 令和 7 年度ふじみ野市市内循環ワゴン利用者アン ケートの実施について (3) 令和 6 年度ふじみ野市市内循環ワゴン運行実績に ついて (報告)			
会 議 の 公 開 又 は 非 公 開 の 別		公開			
会議の非公開の理由		—			
傍 聴 人 の 数		0 人			
発 言 の 内 容		別紙「発言の要旨」のとおり			
会 議 資 料		別添のとおり			
事 務 局		都市政策部都市計画課			
議事の確定	確定年 月 日	令和 7 年 8 月 6 日			
	記 名 押 印	役職名 会長 久保田 尚 ㊟			

【会議の内容】

(1) 令和6年度ふじみ野市地域公共交通活性化協議会決算の認定について【資料1】

- ・事務局から資料のとおり説明が行われ、承認された。

(2) 令和7年度ふじみ野市市内循環ワゴン利用者アンケートの実施について【資料2】

- ・事務局から資料のとおり説明が行われ、承認された。
- ・以下の内容について質問が挙げった
 - (i) アンケート回答者が利用したコース、便の紐づけは可能か
【回答】 アンケート上部に、各コース、日付等の記載があるため紐づけ可能。
 - (ii) バスロケーションシステムの利用状況について
【回答】 今回のアンケートにて調査する予定。
 - (iii) アンケートの取り方について
【回答】 聞き取りにて行う予定。

(3) 令和6年度ふじみ野市市内循環ワゴン運行実績について（報告）【資料3】

- ・事務局から資料のとおり説明が行われ、以下の内容について質問が挙げった。
 - (i) 資料3の利用者数について、月別のデータ及び各停留所の乗降データの提示。
【回答】 資料3別紙1、別紙2のとおり。
 - (ii) 交通系ICカード等キャッシュレス決済及びバスロケーションシステムの利用状況の目標値について。
【回答】 どちらについても目標値は定めていない。
 - (iii) 乗り残しの状況について
【回答】 令和5年度：41回、95人
令和6年度：47回、88人
令和7年度：32回、52人（4月～7月の4ヶ月の時点）
令和7年度の乗り残しの多さは異常な暑さが原因と思われる。
 - (iv) 1日乗車券や回数券の利用状況について。また、キャッシュレス決済の利用増による変化はあるのか。

【回答】

	令和5年度	令和6年度
利用者数	109,754 人	124,850 人
1日乗車券	2.0%	1.5%
回数券	31.9%	30.4%
現金	47.1%	40.8%
キャッシュレス決済	18.2%	26.6%
乗継券	0.8%	0.7%
合計	100.0%	100.0%

令和5年度と令和6年度の利用率を比較すると、1日乗車券や回数券の利用率に大きな変動はなく、現金利用者が減少し、キャッシュレス決済が増加している状況が確認できている。

- ・ 以下の内容について委員より報告があった
 - (i) 先日、ふじみん号を利用した際、運転手の方が乗客に対し、とても丁寧に説明をされていた。このような対応を今後も継続していただきたい。